

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

令和6年4月15日（月）

### 2 確認箇所

がれき類一時保管エリアF1、F2及びCC

### 3 確認項目

がれき類一時保管エリアF1、F2及びCCの状況

### 4 確認結果の概要

今般、福島県沖を震源とする地震が連続して発生<sup>※</sup>している。3月15日及び3月17日に立地町で震度4を記録する地震が発生したことから、令和4年3月16日に発生した地震の影響でコンテナの傾きが発生したがれき類一時保管エリア（以下「一時保管エリア」という。）F1及びそれに隣接している一時保管エリアF2、CCの状況を確認した。（図1）（前回確認：[令和6年2月29日](#)）

なお、一時保管エリアF1、F2及びCCは、保管するがれき類の受入目安表面線量率を0.1mSv/hとしている（福島第一原子力発電所特定原子力施設に係る実施計画）。

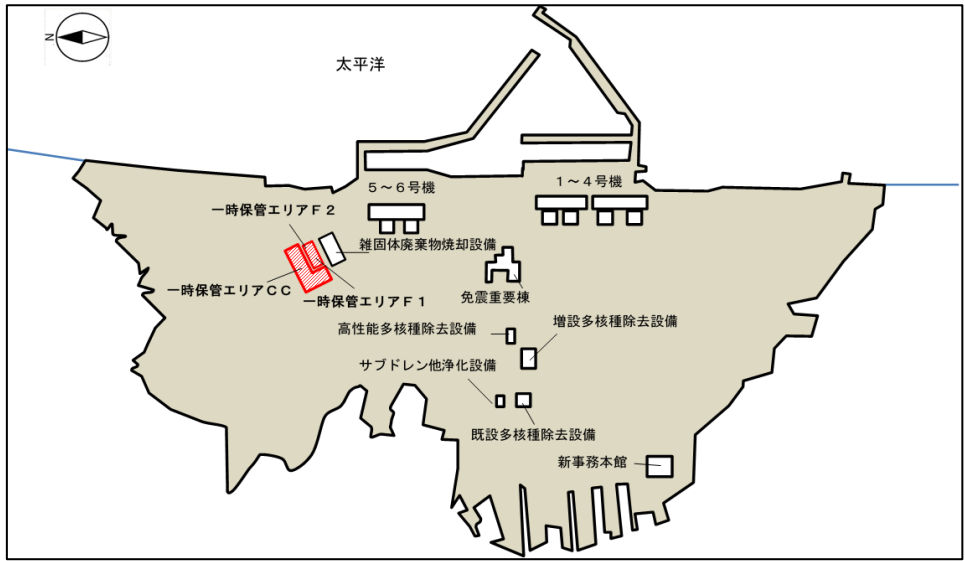
- ・一時保管エリアF1には、6 m<sup>3</sup>コンテナが最大3段積みで保管されていた。一時保管エリアF2では、1 m<sup>3</sup>コンテナが最大4段積みで保管されていた。（写真1）
- ・一時保管エリアCCには、6 m<sup>3</sup>や10 m<sup>3</sup>コンテナが最大4段積みで保管されていた。（写真2）
- ・一時保管エリアCCの北側において、コンテナ内容物の詰め替え作業の作業性を検討するためのモックアップ（検証作業）が行われていた。（写真3）
- ・一時保管エリアの入口には単管バリケードが設置されており、単管バリケードには、関係者以外立入禁止であること及び受入目安線量が0.1mSv/hであることが記載された標示が掲げられていた。（写真4）
- ・確認した範囲では、コンテナに転倒や傾きは確認されなかった。また、内容物の飛散や流出も確認されなかった。

※ 今般の福島県沖を震源とする地震の発生状況

3月13日午後 8時24分頃 マグニチュード4.7 立地町震度3

3月15日午前 0時14分頃 マグニチュード5.8 立地町震度4

3月17日午前 6時17分頃 マグニチュード5.4 立地町震度4



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)  
一時保管エリアF1、F2の概観  
(南側から撮影)



(写真1-2)  
一時保管エリアF2の概観 (東側  
から撮影)



(写真2)  
一時保管エリアF2、CCの概観  
(東側から撮影)



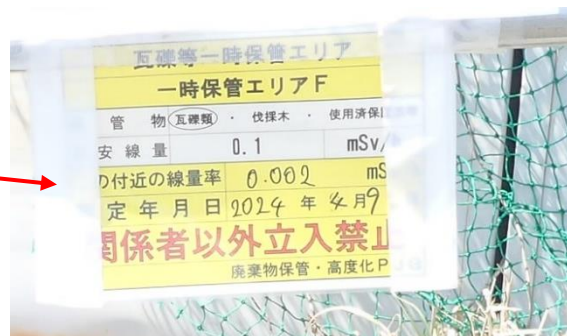
(写真3-1)  
詰め替え作業モックアップの状況①



(写真3-2)  
詰め替え作業モックアップの状況②



(写真4-1)  
一時保管エリアF2の標示の状況



(写真4-2)  
一時保管エリアF2の標示の記載状況

5 プラント関連パラメータ等確認  
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。